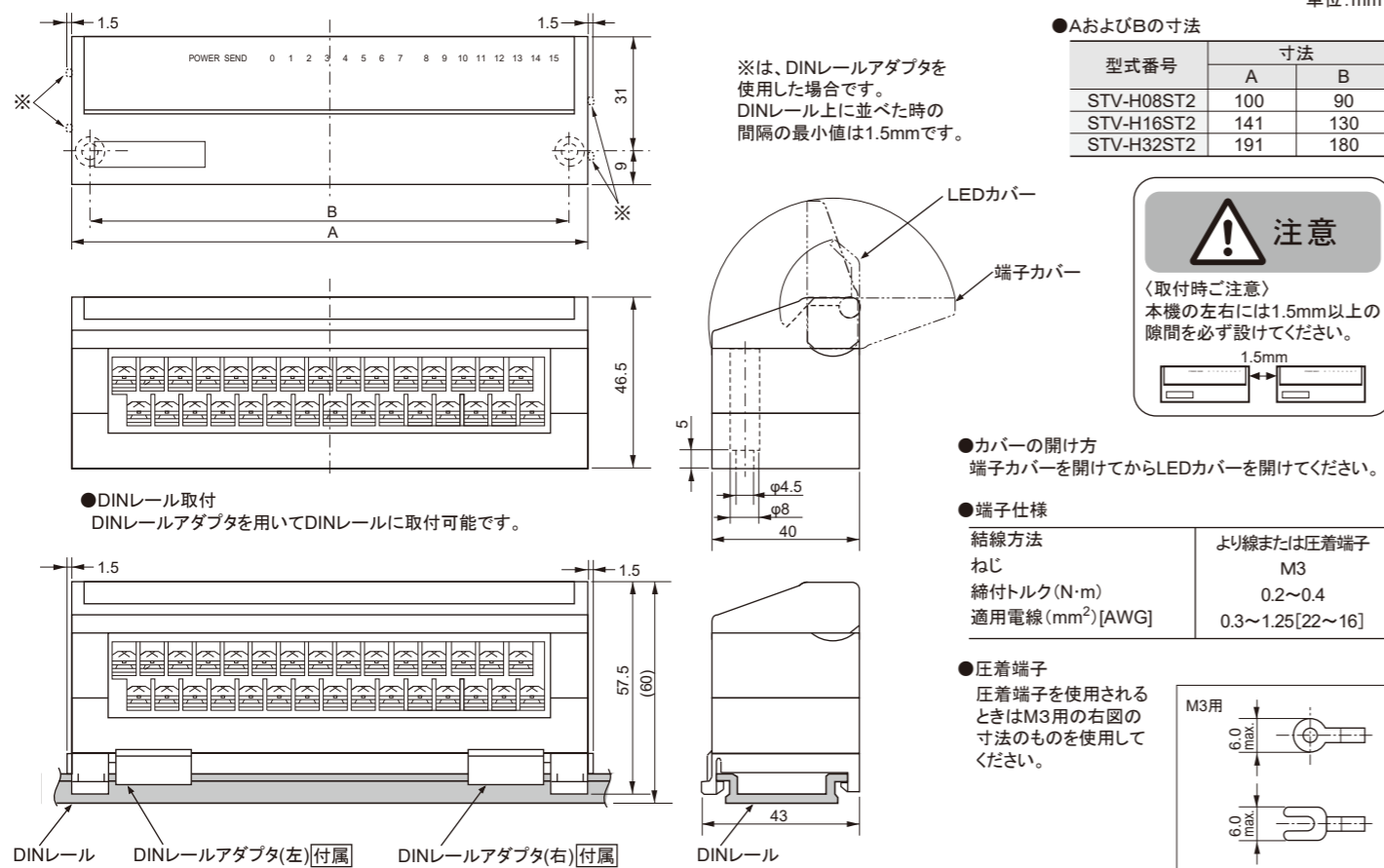


外形寸法



エラー表示

- ・本機には電源電圧低下検知の異常状態監視機能があります。
- ・POWERとSENDの表示が右の表のように異常状態の表示(エラー表示)を行います。
- ・エラー表示をした場合、正常に復帰させるにはいったん電源を切り、エラーの原因を取り除いてから、再投入してください。

●エラー表示

表示LED	表示状態	異常の内容
POWER	点灯	正常
	点滅	電圧低下検知
	消灯	電源断
SEND	点滅	正常
	点灯	伝送異常
	消灯	伝送速度異常

保証についてのお願い

本製品の保証は日本国内で使用する場合に限りです。

- 保証期間
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。
- 保証範囲
上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行いません。ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。
(1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
(2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
(3) 納入者以外の改造、または修理による場合。
(4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。
ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただけます。
- 有償修理
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。また、保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

NKE株式会社 [旧社名(株)中村機器エンジニアリング]

商品に関するご質問は、フリーダイヤル、もしくはEメールにてお問い合わせください。
(AM.9:00~PM.5:00 土日、祝祭日を除く)

☎ 0120-77-2018
✉ promotion@nke.co.jp

- 本社工場 〒612-8487 京都市伏見区羽束師菱川町366-1
- NKEホームページ : <https://www.nke.co.jp/>
- お断りなくこの資料の記載内容を変更することがありますのでご了承ください。

©2023 NKE Corporation

NO. UM483-D

NKE

UNILINE 取扱説明書

STV-H□□ST2

センサターミナル

●型式番号

STV-H08ST2: 8点DC入力
STV-H16ST2: 16点DC入力
STV-H32ST2: 32点DC入力

本システム機器をお買いあげいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。



警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



警告

- システム安全性の考慮
本システムは、一般産業用であり安全用機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
- 設置や交換作業の前には、必ずシステムの電源を切ってください。



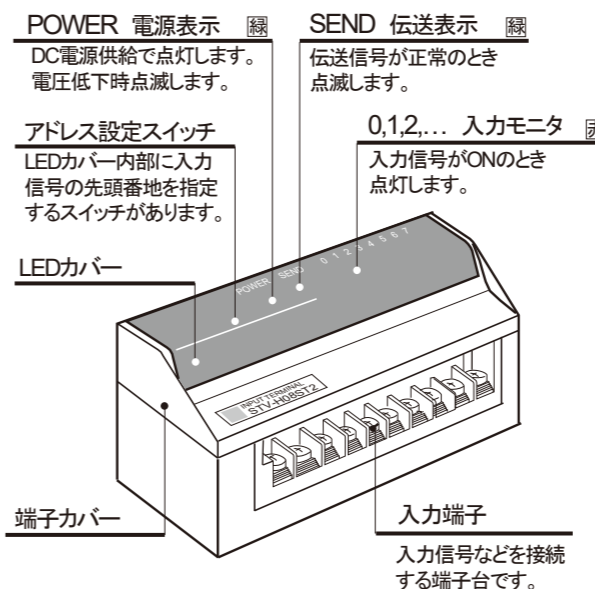
注意

- システム電源
DC24V安定化電源を使ってください。非安定電源はシステムの誤動作の原因となります。
- 高圧線、動力線との分離
本システムは高いノイズマージンを有していますが、伝送ライン、入出力ケーブルは、高圧線や動力線から離してください。
- コネクタ接続、端子接続
・コネクタ内側には金属くずなどを入れないでください。
・コネクタがはずれないようケーブル長さなどに配慮してください。
・誤配線は機器に損傷を与えます。
- 本システムは、下記資料に定められた仕様や条件の範囲内でご使用ください。

特長

- 電圧低下検知機能、分岐配線時の断線検知機能が備わっています。
- H機能付き/なしの設定が、スイッチで選択可能です。
- 設定スイッチで、伝送距離の選択が可能です。
- 従来機種STV-H□□STとは、端子配列で互換性があります。
- 一般的なデレーティングの考慮は必要ありません。
- スイッチWの設定にて512点对応が可能です。

各部の名称



仕様

■一般仕様

項目	仕様
電源電圧	DC24V +15% -10%
使用周囲温度	0 ~ +50 °C
保存温度	-20 ~ +70 °C
使用周囲湿度	35~85%RH 結露なきこと
雰囲気	腐食性ガスがないこと
耐振動	JIS C 60068-2-6 に準拠
耐衝撃	100 m/s ²
絶縁抵抗	外部端子と外箱間 20 MΩ以上
耐電圧	外部端子と外箱間 AC1000 V 1分間
耐ノイズ	1200Vp-p (パルス幅1μs)

■性能仕様

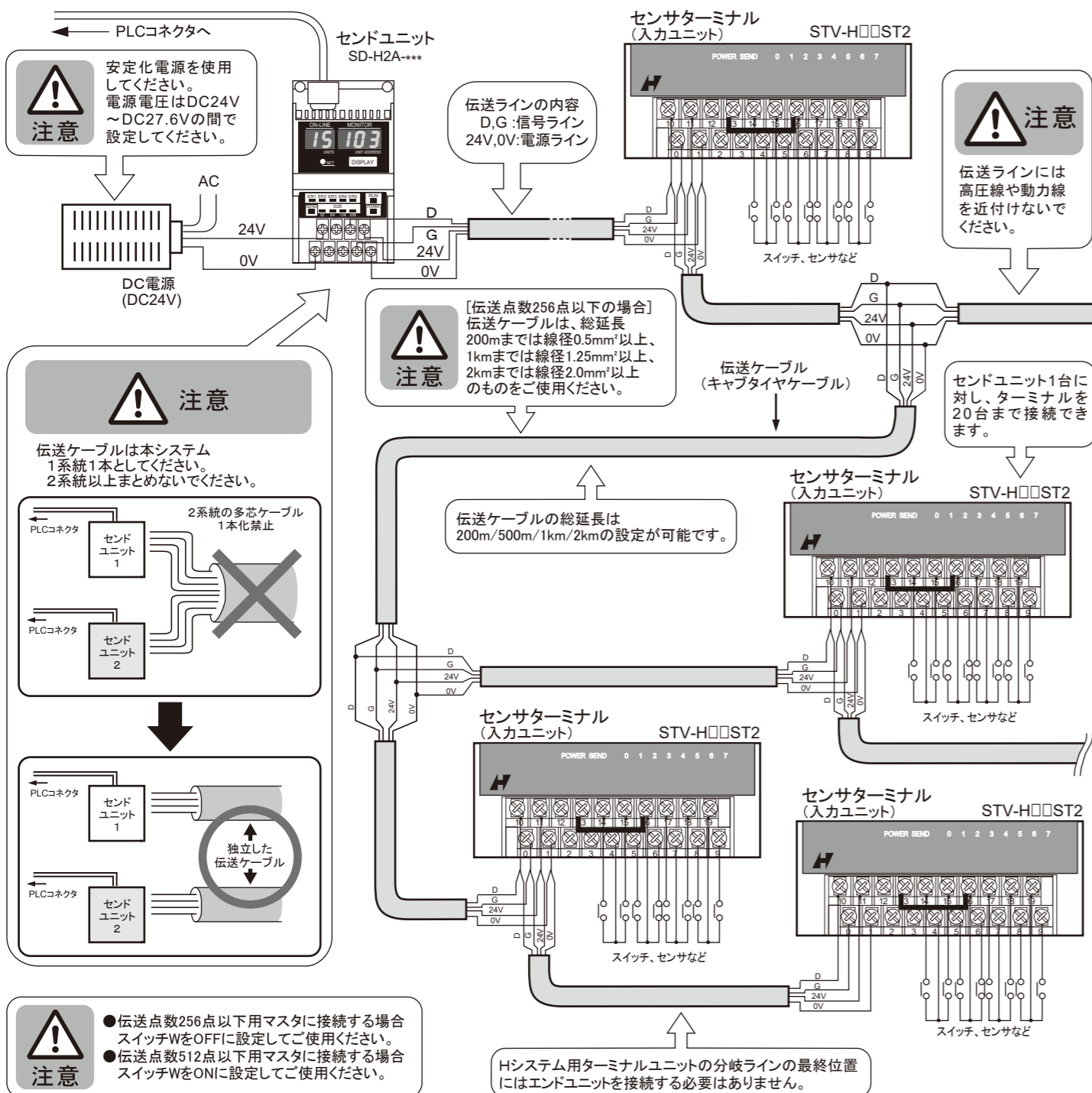
項目	仕様
伝送方式	双方向時分割多重伝送方式
同期方式	ビット同期方式
伝送手順	ユニライン・プロトコル
接続方式	T分岐・マルチドロップ接続
伝送速度/距離	29.4kbps/200m 14.7kbps/500m 7.35kbps/1km 3.67kbps/2km

■個別仕様

項目	型式番号		
	STV-H08ST2	STV-H16ST2	STV-H32ST2
入力点数	8点	16点	32点
※最大消費電力	2.6 W	4.9 W	10.0 W
質量	140g	190g	270g

※センサ消費電力を含みます

接続例



注意

ターミナル接続台数の注意
[伝送点数512点以下の場合]

スイッチWをONに設定した場合、下記条件を満たす限りマスターユニット1台に対しターミナルを32台まで接続できます。

- マスターユニットの電源電圧 DC24V +15% -0%
- 伝送ケーブルの総延長 200mまでは線径0.5mm²以上、500mまでは線径1.25mm²以上、2kmまでは線径2.0mm²以上

注意

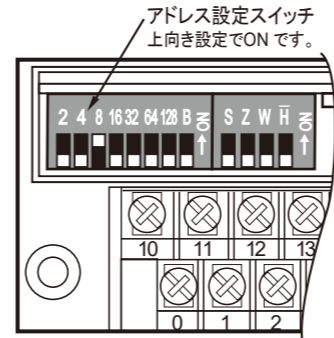
センサ接続上の注意

- センサの残電圧
センサON時の残電圧が16V以上のものを選択してください。これ以下だとセンサ信号を正常にとりこめません。
- センサの消費電力
2線式のセンサでの消費電流をセンサターミナルが十分供給できない場合があります。ON電流、OFF電流の範囲に注意してください。
- センサの動作方式
静電容量検知タイプなどの高感度なセンサについては、本システムのグラウンドとの接続の仕方でご確認ください。誤検知のおそれがありますので十分な動作確認が必要です。

アドレス設定

- ・アドレス番号はコントローラの入出力点との対応をとるためのものです。
- ・ターミナルユニットのアドレス設定スイッチで設定された番号はそのユニットの先頭の入出力点のアドレスを示し、その番号以降連続して各点のアドレスを割り付けます。
- ・スイッチWがOFF時に2点単位の設定ができ、スイッチWがON時に4点単位の設定ができます。
- ・スイッチBはセカンドID設定用です。
- ・スイッチS,Zは伝送距離設定用、スイッチWはI/O点数設定用、スイッチHはH機能付き/なし設定用です。

●アドレス設定スイッチ
LEDカバーを開きアドレス設定スイッチを操作します。



●アドレス設定方法

アドレス	スイッチW=OFF時の設定								スイッチW=ON時の設定							
	(2)	4	8	16	32	64	128	(256)	4	8	16	32	64	128		
0																
2	○								○							
4		○								○						
6			○								○					
8				○								○				
10					○								○			
128							○							○		
224													○	○		
256														○		
480													○	○		

○印はON、無印はOFFの設定

注意 スwitch Wの設定によりアドレススイッチ2の重みが変わります。
○スイッチW=OFF時の場合：スイッチ2=アドレス2
○スイッチW=ON時の場合：スイッチ2=アドレス256

●UNILINE仕様対応表
・センドユニット(***の仕様は、下記表をご参照ください。

伝送距離	伝送点数	
	128点	256点
200m	基本	C
500m	S	M
1km	Z12	Z58
2km	Z280	

●スイッチBの設定

状態	ID番号の変化
OFF	ID=アドレス
ON	偶数アドレスのとき ID=アドレス+1
	奇数アドレスのとき ID=アドレス-1

注1) ID: 断線位置検出のための識別番号
注2) 奇数アドレスに設定できるターミナルは特殊仕様です。

●スイッチS,Zの設定

S	Z	伝送距離
OFF	OFF	伝送距離200m
ON	OFF	伝送距離500m
OFF	ON	伝送距離1km
ON	ON	伝送距離2km

●スイッチWの設定

状態	I/O点数
OFF	256点以下用
ON	512点以下用

【スイッチW】
マスターユニットが256点以下用か512点以下用かで、設定してください。

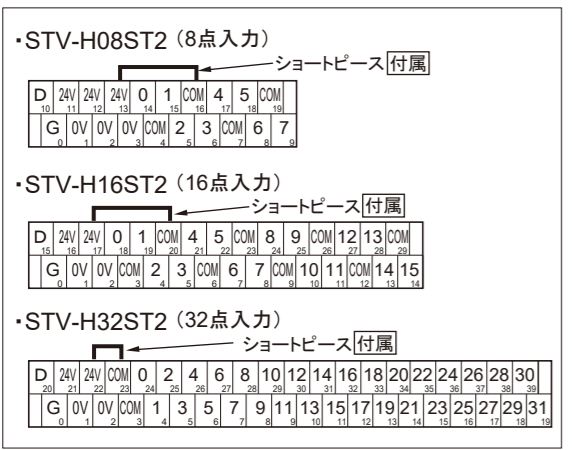
●スイッチHの設定

状態	処理方法	【スイッチH】
OFF	H機能付き	・H機能付き/なし
ON	H機能なし	を

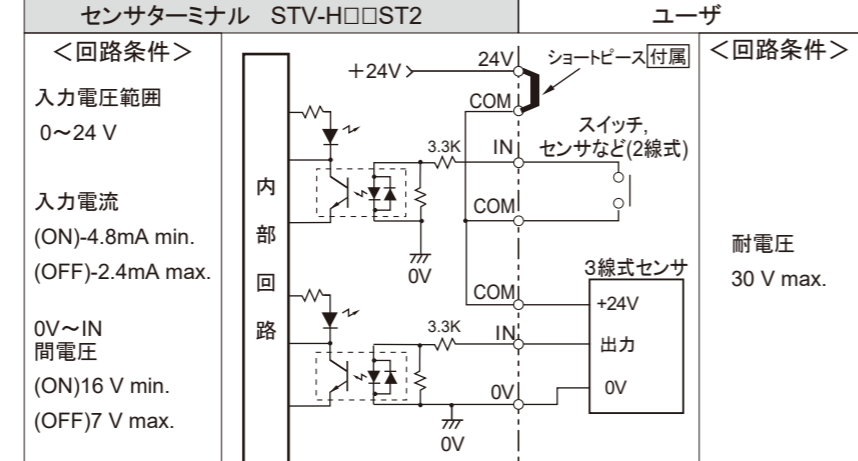
H機能なしに設定された場合にも、STV-H□□ST2の入力抵抗は3.3kΩのみで、STV-□□STの入力抵抗6.8kΩとは回路条件が異なりますのでご注意ください。

注意 STV-H08ST2：最大設定504 (最大設定時使用アドレス504～511)
STV-H16ST2：最大設定496 (最大設定時使用アドレス496～511)
STV-H32ST2：最大設定480 (最大設定時使用アドレス480～511)

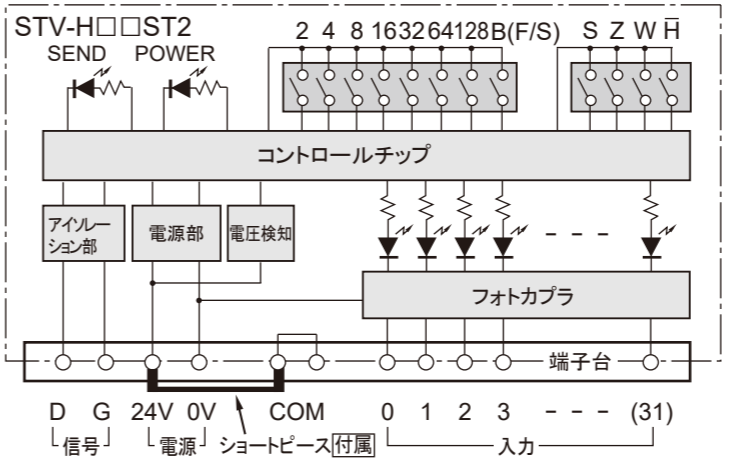
端子配置



インターフェース回路



内部構成



注意 スwitchは出荷時、全てOFFに設定されています。

注意 システム内に異なる設定のユニットが存在する場合、システムが誤動作するおそれがあります。スイッチS,Z,Wは、同じ設定でご使用ください。

注意 STV-H08ST2：最大設定504 (最大設定時使用アドレス504～511)
STV-H16ST2：最大設定496 (最大設定時使用アドレス496～511)
STV-H32ST2：最大設定480 (最大設定時使用アドレス480～511)